

経済面でバックアップする2つの制度

○修学資金貸与制度

自治医科大学医学部には、入学者全員に対して「入学金、授業料、実験実習費等」を貸与する修学資金貸与制度がありますが、入学者は、全員修学資金を借り入れ、納入することになります。

ただし、この貸与金は、大学卒業後において引き続き、秋田県知事が指定する公立病院などに医師として一定期間（修学資金の貸与を受けた期間の2分の3に相当する期間）勤務した場合は、返還が免除（別添ファイル「自治医科大学入学から義務年限明けまでのイメージ」参照。）されます。

なお、平成22年度から、入学初年度の学業生活スムーズに開始できるような学業準備の支援を目的として、新入学生全員に対し入学後40万円を貸与することとなっています。（従来の修学資金と同じく、上記のような一定の要件を満たした場合は、返還が免除されます。）

入学料（入学時のみ）	1,000,000円
授業料（年額）	1,800,000円
実験実習費（年額）	500,000円
施設設備費（年額）	1,300,000円
入学時学業準備費（入学時のみ）	400,000円

○奨学金貸与制度

学生の生活費を支援するため、月額5万円から最高15万円まで無利息で貸与するものです。

ただし、この金額については、卒業後一定期間内に返還していただくこととなっています。